アンケート調査への協力確認書

宇部市次期ごみ処理施設建設(仮称)について、以下に示す概要を踏まえて貴社がアンケート調査にご協力いただけるか確認させていただきます。よろしくお願いいたします。

現在、計画している次期ごみ処理施設整備の概要は次のとおりです。

整備施設の種類及び施設名	処理能力	設置予定地	
1) 可燃ごみ処理施設	160t/日 (災害廃棄物分を含む)	- 山口県宇部市地内	
2) 資源化施設	28.6t/日		

※処理能力については、施設規模の参考値として下さい。

以下の設問にご回答お願いいたします。

【いずれかに○印を付けてご回答ください】

- ① 上記の施設整備概要を踏まえ、アンケート調査 (関連資料) に協力する意思がある。
- ② 今回のアンケート調査への協力は辞退する。

上記②にご回答いただいた事業者様は、以下に理由をご記入ください。 (

※なお、理由については別途お問合せさせていただく場合がありますのでご了承ください。

お手数をおかけいたしますが本ページのみをメールまたは FAX でご返信ください。

ご	回答企業名	
ご回答者	御所属	
	御名前	
	連絡先 TEL	
	メールアドレス	

回答期日:令和5年〇月〇日(金)17:00まで

<返信先>

中外テクノス株式会社 関西支社 社会環境部 担当:川口、山口〒532-0011 大阪市淀川区西中島7丁目1-5 辰野新大阪ビル2階

電話 06-4965-0025 /FAX 06-4965-0023

e-mail k.kawaguchi@chugai-tec.co.jp、kei.yamaguchi@chugai-tec.co.jp

1. 関連資料

(1)提案内容概要

メーカ名:

No.	項目	ご 回 答		
		ストーカ式ごみ式焼却施設		
		流動床式ごみ焼却施設		
		回転炉式ごみ焼却施設		
		シャフト炉式ガス化溶融施設		
		キルン式ガス化溶融施設		
	対応可能なごみ処理方式 (○を付ける、複数可)	流動床式ガス化溶融施設		
		シャフト炉式ガス化改質施設		
		キルン式ガス化改質施設		
1		流動床式ガス化改質施設		
		ごみ燃料化方式(RDF)		
		油化方式		
		バイオマス方式+焼却施設		
		炭化方式		
		堆肥化方式		
		飼料化方式		
		トンネルコンポスト方式		
		汚泥再生処理センター		
	貴社が今回推奨するごみ処理方式	推奨する方式		
		()	
2		理由:		
	及びその理由			
3	ごみ処理フロー	別紙にてご提出ください(A3版)		
4	物質収支図及び熱収支図	別紙にてご提出ください(A3版)		
5	工事に必要な工期	年ヶ月		
6	必要面積	全体面積 m 建築面積 m		
7	想定されるエネルギー回収率	%		
8	発電能力	k W		
	希望する発注方式 (○を付ける、複数可)	公設公営 (DB)		
9		公設公営後、運転委託(DB+O)		
		公設民営 (DBO)		
		民設民営(PFI-BOT)		
		民設民営(PFI-BTO)		
		民設民営(PFI-BOO)		
		民設民営 (公民連携協定)		

No.	項目	ご 回 答
	貴社が今回推奨する方式における	
10	カーボンニュートラルに寄与でき	
	る内容について記載下さい。	
	災害廃棄物の処理に対する制約	
11	条件等があれば記載下さい。	
11	(可燃ごみ処理施設と資源化施設	
	の連携も可とします)	
10	貴社が今回推奨する方式における	/ - / - 7 - 1
12	想定 CO2 発生量	(kg/ごみ t)

【可燃ごみ処理施設】

- ①物質収支
- ②熱収支:エネルギー回収率 15.0%*以上を達成する計画願います。 *エネルギー回収型廃棄物処理施設整備マニュアルに基づくもの 発電効率(低質、基準、高質)
- ③用役収支(電力、水、燃料、薬品(排ガス、排水処理、脱臭処理))
- ④処理対象外ごみ

【資源化施設】

- ①物質収支
- ②用役収支
- ③処理対象外ごみ

資源化施設で処理できないごみの大きさ、性状(具体的なごみの例を示してください。)

(2) 運営管理条件(ごみ焼却施設、資源化施設)及び運営費用 施設稼働後、20年間の運営管理を行うことを想定願います。

【可燃ごみ処理施設】

- ①年間運転管理条件
 - ◎年間処理量:39,519 t/年
- ②運営費用(引渡より[20]ヶ年間)

人件費(人数及び各員の役割を含む)、用役費、消耗品費、補修費、定期点検費、法定点 検費等を算出願います。

【資源化施設】

- ①年間運転管理条件
 - ◎年間処理量: 7,538 t /年(内訳は見積依頼書参照)
- ②運営費用(引渡より[20]ヶ年間)

人件費(人数及び各員の役割を含む)、用役費、消耗品費、補修費、定期点検費、法定点 検費等を算出願います。

【計画の概要(参考)】

(1) 主な公害防止基準

①ばいじん濃度 $0.01g/m^3N$ 以下 $(O_2 12\%$ 換算値)

②硫黄酸化物濃度 $10ppm以下 (O_2 12%換算値)$

③塩化水素濃度 $20ppm以下 (O_2 12%換算値)$

④窒素酸化物濃度 $50ppm以下 (O_2 12%換算値)$

⑤ダイオキシン類濃度 0.05ng-TEQ/m³N以下 $(O_2 12\%$ 換算値)

⑥全水銀濃度 30μg/m³N以下

(2) 計画ごみ質

ごみ質の三成分

項目	低質ごみ	基準ごみ	高質ごみ
水 分(%)	57.5	56.8	55.9
可 燃 分(%)	38.3	39.0	40.0
灰 分(%)	4.2	4.2	4.1
単位体積重量(kg/m³)	84	124	163
低位発熱量(kcal/kg)	1,400	2,000	2,800

2. 費用及び内訳書

以下の工種毎の費用(税込み)及びご提案頂いた工期での年度別内訳(交付対象内外に振り分けた もの)をご提示願います。また、竣工後 20 年間の運転委託費についてもご教示ください。

(1) 機械設備工事

【可燃ごみ処理施設】(焼却処理施設以外の場合は、各自変更願います)

- ①受入·供給設備
- ②燃焼設備
- ③燃焼ガス冷却設備
- ④排ガス処理設備
- ⑤余熱利用設備
- ⑥ 通風設備
- ⑦灰出し設備
- ⑧給水設備
- ⑨排水処理設備
- ⑩電気設備
- ⑪計装設備
- 迎その他雑設備

【資源化施設】

- ①受入・供給設備
- ②破砕·破袋設備
- ③搬送設備
- ④選別設備
- ⑤再生設備
- ⑥貯留·搬出設備
- ⑦集じん・脱臭設備
- ⑧給水設備
- 9排水処理設備
- ⑩電気設備
- 11)計装設備
- 迎その他雑設備
- (2) 土木・建築工事
 - 1)建築工事
 - 2) 土木工事及び外構工事
 - 3)建築機械設備工事
 - 4)建築電気設備工事
- (3) その他工事
- (4)解体撤去工事・・・用地未確定のため今回は不要



